

筆の里工房4月7日・14日・21日・28日

(※15日は開館ですが、ギャラリーのみ閉鎖)

(※20人以上の団体は2割引)

入館料
 大人 300円
 小中高生 150円

■協賛出品

第一小学校2年1組
 第四小学校3年生
 淳教幼稚園

第二小学校6年生

「組み木で十二支」

河崎 佑哉(第一小学校1年)

「宇宙ステーション」

橋 幸作(淳教幼稚園年長)

「だいくとおにろく」

勝部 希望(淳教幼稚園年長)

「ミロとまほうのいし」

河崎 杏佳(淳教幼稚園年中)

「お花畑」

得能 優貴(淳教幼稚園年少)

「うさぎ」

戸川 学(呉地)

■子ども部門

奨励賞

「鉄絵組皿 鷲」

「鉄絵組皿 鷲」

■一般部門

奨励賞

町内の入賞者(敬称略)

期間 開催中(4月13日(日))

筆あそび大賞優秀作品展

筆匠 井原思斉と
 文人墨客展

期間 4月16日(水)～5月18日(日)

製筆業者仿古堂の長男として熊野町に生まれた井原思斉

(1910-1976)は、自ら筆を持って書き、その世界を探索した筆匠です。文人たちとの交流を通じて独自の境地を築いた井原思斉の書作品、及び書を題材にデザインされた暖簾や小物、文人たちとの交流の手紙など約70点を紹介します。



〈特別イベント〉

とき 5月3日(祝)

午後1時半～

①基調講演「井原思斉の書」

貝原司研氏(書家)

②基調講演

「思斉さんの染物の書」

春名好重氏(美術評論家)
 ③シンポジウム
 「井原思斉と熊野筆を語る」
 (パネラー)

神沢 知丘氏(書家)

城本 正昭氏

(熊野町商工会会長)

高本 琢史氏

(熊野筆事業協同組合理事長)

実森 得全氏

(熊野筆伝統工芸士)

丹羽美乃里氏

(井原思斉次女)

後援 熊野町・熊野町教育委員会・熊野町商工会・熊野筆事業協同組合

協力 熊野町郷土史研究会

趣味みつげよう

とき 4月29日(祝)

午前10時～午後3時

筆の里工房各種教室の無料体験が一度にできます。

(※要入館料)

開催予定教室 友禅染、絵てがみ、実用書道、水彩画、日本画、水墨画、写経、かな

入館料 大人 500円

小中高生 250円

(※20人以上の団体は2割引)

第36回筆の都くまの町民文化祭

—10月25日(土)・26日(日) 町民会館で開催—

今年度の町民文化祭を次のとおり開催する予定です。普段の活動の発表の場、地域の人たちとのふれあいの機会として、ぜひ参加してみませんか。各公民館、町民体育館においてある申込用紙に必要事項を記入し、期間内にお申込ください。また、町民文化祭を彩るポスターも、あわせて募集します。

参加者・グループ募集

開催日 10月25日(土)・26日(日) (2日間)

ところ 町民会館

申込場所 各公民館、町民体育館

参加費 1,000円(1グループ)

申込期間 4月1日(火)～5月31日(土)必着

初会合日 6月5日(木) 午後7時半～

ポスター募集

募集規定

- ①町民文化祭にふさわしいもの
- ②3色以内でA3の大きさのもの
- ③「第36回筆の都くまの町民文化祭」の文字が入ったもの
- ④作品の裏面に住所・氏名・電話番号を記入
- ⑤入賞作品の著作権及び権利等は主催者側に帰属します。

※応募された作品は返却しません。

表彰 最優秀作品1点、優秀作品5点を町民文化祭開会式で表彰

応募締切日 6月30日(月)

問合せ先 町民文化祭実行委員会事務局

TEL 820-5621 (生涯学習課内)

